

Yunic 750LS-F

低硫黄軽油・A重油用 潤滑性向上および防カビ燃料油添加剤

Yunic 750LS-F は、低硫黄軽油および A 重油に添加することで、燃料の潤滑性を向上するとともに、カビの発生を抑制する燃料添加剤です。

潤滑性の向上効果により、燃料系統の各種ポンプや燃料噴射ポンプの異常摩耗・膠（こう）着を防止します。また、カビ菌糸の増殖を抑制することで、ストレーナやパイプラインの閉塞、燃料タンク内におけるカビ菌糸の滞留を防止します。

特 性

○ 潤滑性向上効果

Yunic 750LS-F は燃料油の潤滑性を改善します。

潤滑性評価指標の一つである HFRR 試験において、磨耗痕径が約 600 μm の低硫黄軽油を、エンジンメーカー推奨値である 460 μm 以下へと改善します。

※HFRR 試験における磨耗痕径の値は、小さいほど良好とされています。

○ カビスラッジ抑制効果

Yunic 750LS-F の防カビ性能は燃料油中で長期間にわたって効果を発揮します。

すでに発生しているカビに対しても、その増殖を抑える作用があります。

従来は、潤滑性向上には「Yunic 700LS」、カビスラッジ対策には「Destol F-II」を個別にご使用いただく必要がありましたが、Yunic 750LS-F は 1 剤でこれら双方の効果を発揮します。また、燃料油に容易に溶解・分散し、燃料油の性状や着火・燃焼性に悪影響を与えることはありません。

特許・鑑定書を取得

- 2018 年 8 月に特許を取得しました。
(特許番号：特許第 6371687 号、発明の名称：燃料油の防カビ性能および潤滑性を向上させる組成物)
- 2018 年 3 月に一般財団法人日本海事協会（ClassNK）の鑑定書を取得しました。

性 状

- | | | | |
|---------|--------------------|-------|-------------------------------------|
| ○ 外 観 | : 淡黄色～淡褐色透明液体 | ○ 密 度 | : 0.87～0.91 g/cm ³ @15°C |
| ○ 引 火 点 | : 65°C～67°C (PM 法) | ○ pH | : — |

進取の気象をモットーに

 **日本油化工業株式会社**



←お問合せはこちらまで。
(<https://www.nipponyuka.jp/>)



使用方法

ユニック 750LS-F と燃料油をよく混合させるため、予め燃料油タンクに Yunic 750LS-F を投入した後に補油を行うことを推奨いたします。

投入量はご使用の状況によって異なりますので、下表をご参照の上、ご不明な点がございましたら弊社営業部までお問合せください。

① 補油時に投入する場合 (標準添加)	補油前に貯蔵タンクへ補油量に対して 1/2,500 の量を投入してください。
② 追加投入する場合	「1 年以上補油を行っていない」または「前回の Yunic 750LS-F 投入から 1 年以上経過」の場合は、貯蔵タンクへ Yunic 750LS-F を 1/2,500、もしくは Destol F-II を 1/5,000 の量で追加投入してください。
③ 既にカビの生育が疑われる場合	弊社営業部までご相談ください。 メール：sales-one@nipponyuka.com 電話：045-201-8867

※硫黄分含有量 0.1%未満の場合にご使用ください。

使用上の注意

- 本製品の使用方法を良く守り、記載外の方法では使用しないでください。
- 使用時は防護眼鏡・マスク・耐油性手袋などの保護具を着用してください。
- 引火性がありますので、火気に注意してください。
- 体調不良を感じた場合は使用を中止し、医師の診察を受けてください。

取扱上の注意

- 製品劣化や容器不具合の恐れがあるため、別の容器に移し替えて保管しないでください。
- 火気厳禁。
- 変質の恐れがあるため、50°C以上の高温および 0°C以下の低温での保管は避けてください。

荷 姿

		重量 (kg)	寸法 (W×D×H、cm)
○	200L ドラム缶	198.7	φ58.5 x 89
○	18L 石油缶	17.2	23.8 x 23.8 x 35

関連法規

- 消防法： 危険物第 4 類 第 2 石油類 危険等級 III